

わたしの 妊娠報告書

記載日 2007年8月5日

おめでた宣言日	2006年9月
年齢(32)歳	平成(2001)年(5)月 結婚
私は (体外受精) で妊娠しました。	

不妊治療歴

() 年 () ヶ月

他院での治療歴

なし 内容 (漢方薬 + タイミング、人工授精)

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

自然排卵 タイミング法 (1) 回

排卵誘発 タイミング法 () 回

自然排卵 + 人工授精 (2) 回

排卵誘発 + 人工授精 (4) 回

生殖補助医療

DOST 法 () 回

体外受精 (2) 回

頸微授精 () 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

人からいいと言われた事はやってみる事にしていました。 早晨にウォーキングをして、ジムに通ってみたり。 妊娠の事ばかりにはならないように仕事を始めたたりしました。 食べ物では、豆乳や納豆を食べて サラリメトも摂っていました。 下半身を冷やすかのように、靴下を必ずきて、毛糸のパンツもはくようにしていました。 でも何事もござりすぎないようにして、できる限りの事だけ すみよにしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

体外受精は 痛い治療はありませんが、ホルモンを薬で調節することと
併身共に、負担がかかると思ひました。それは 妊娠といふ大きな成果が得られ
たので、ステップアップして良いかと思いました。

その他（通院・治療費・家族など）

通院には 1時間程かかりましたが、夫婦でドライ気分を樂け、結果が良くて悪くても悪くても
頑張り、おもむろにいいものを食べたり静かにしていました。治療費は、
子どもの為に...と夫婦で話し合い 頑張りました。夫婦二人で治療に頑張
っていましたが、治療に理解のある家族がいることも安心できました。

治療中の方へのアドバイス

私は治療中に体調を崩て、「生む」という事を考えました。そして、子どもが生む事が
一番の辛さではなくて、夫婦が 健康である事が一番の辛さだと心から思いました。
そして、夫婦でいろいろなところへ遊びに行き『今曲を楽しく過いでいるよ、
妊娠することができます』。肩の力を抜いて、何か感じたのかはと思ひました。

スタッフへのご意見など

中山先生はいつも見て話を下さる先生でした。私は夫婦は中山先生を
信頼して 治療を進める事が出来たので、めぐり会えた事に感謝しております。
専門家の言葉から声かけや、治療の際に聞かれた下さった質問の方々が 貢献して
下さる感じの 暖かい病院でした。どうもありがとうございました。